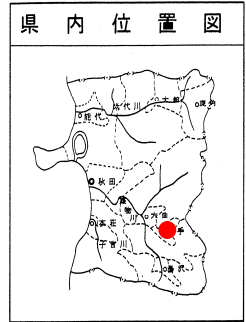


農事組合法人大畑ファーム（秋田県仙北郡美郷町）

～ 攻めの農業で地域に貢献 ～

I 組織の概要

- 1 名 称 : 農事組合法人大畑ファーム
- 2 代 表 者 : 細井 諭
- 3 設 立 年 : 平成 24 年度
- 4 所 在 地 : 秋田県仙北郡美郷町
- 5 集団の形態 : 農地所有適格法人
- 6 構成農家数 : 33 戸
- 7 経 営 面 積 : 62.1ha



台湾での販売会

II 土地改良事業の概要

地区名	事業名	工 期	受益面積	主要工事
大畑	農地集積加速化基盤整備事業	H22～H28	56.9ha	区画整理 56.9ha 等

III 推薦理由

本法人は事業を契機に設立され、事業地区の農地集積を進め、機械の大型化等により水稻生産の省力化を図り地域の農地を維持している。主食用米については、販売額の約 5 割まで輸出用米、直販（個人、飲食店、業務用米）とし安定した法人経営が行われている。また、ミニライスセンター等の施設を取得し、栽培から乾燥調整、低温貯蔵、精米、袋詰めまでを一体的に行うことにより、輸出（台湾、アメリカ）や直販に対応し高収益化を図り、攻めの農業を実践している。輸出等の販売実績により、大手牛丼チェーンとの業務用米の契約を行うことができ、今後さらに拡大する予定である。

また、育苗ハウスを活用したオクラや冬季のホウレンソウ栽培（無加温）を行い通年農業に取り組んでいるほか、地域の直売所にて農産物を販売しており、地域婦人部の働き先の確保等に貢献している。さらには担い手の育成にも積極的に取り組んでいる。

IV 活動の概要

1 沿革

ほ場整備事業を契機に 32 戸の農家で地域の担い手となる農業法人を H24 に設立し、高齢化や担い手不足により遊休農地となる恐れのある農地を借り受け、地区内の 60%(33.9ha/56.9ha)の農地を集積。

2 農地集積・基盤整備による生産性の向上と水稻に特化した経営

経営面積の 8 割に主食用米、WC S、飼料用米、加工用米の水稻を作付けし、農地の集約や区画拡大、農業機械のフル活用を実施し、生産コストの削減を図っている。また、節減された労働力を活用し育苗ハウスを活用し高収益作物であるオクラや、冬ほうれんそうの栽培に取り組み、周年農業に取り組んでいる。

3 契約栽培や直販による安定した農業経営保

多収性品種「めんこいな」は業務用米として大手牛丼チェーン向けに契約栽培。「あきたこまち」は JA 出荷の他、個人向け直売、台湾、アメリカへ輸出。業務用米の「めんこいな」は業者と複数年取引（H29 から 3 力年）を行い有利な契約販売とすることで、「あきたこまち」に近い単価で取引。

4 地域への貢献

法人の農作業の一部を、地域高齢者が可能な範囲で参加できる体制としており地域住民のやりがいを出している。また、多面的機能直接支払い制度を活用し、ホタルの生息場所となっている農業用水路の保全に取り組み毎年観察会を開催している。

(農) 大畑ファーム 法人の活動状況



細井代表理事、細井事務長



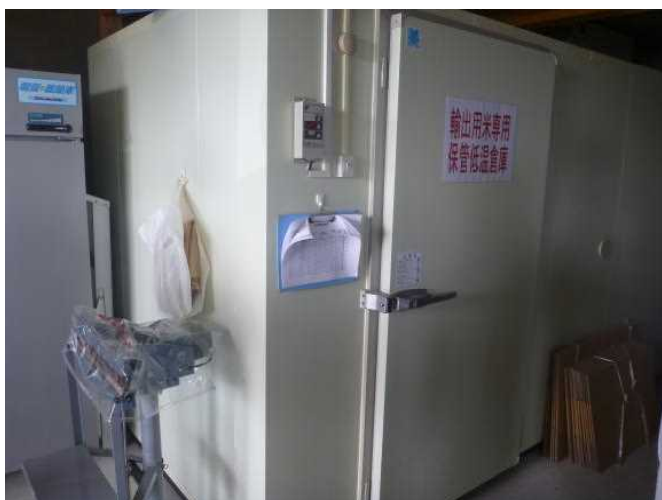
事業で整備されたほ場での水稻栽培



夏場は育苗用ハウスでオクラを栽培



個人向け直販は 5 kg、輸出向けは2kg袋で販売



輸出用米専用の低温倉庫で品質保持



地域の直売所で生産した野菜を販売